

【問題】次の文章は、内田樹「サル化する世界——ポピュリズムと民主主義について」(『サル化する世界』(二〇二〇年)の一節である。これを読んで、後の問いに答えなさい。答えは、解答用紙に書きなさい。なお、「ポピュリズム」とは、近年の国内外における政治的な動きや考え方を表す言葉としてよく使われ、一般には「大衆主義」と訳されるが、否定的な意味として、「衆愚政治」「大衆迎合主義」とも訳される言葉である。

私見によれば、ポピュリズムとは「今さえよければ、自分さえよければ、それでいい」という考え方をする人たちが主人公になった歴史的過程のことである。

個人的な定義だから「それは違う」と口を¹尖らす人がいるかも知れないけれど、別にみなさんにこの意味で使ってくれと言っているわけではない。

「今さえよければいい」というのは^A時間意識の縮減のことである。平たく言えば「サル化」のことである。^a「朝三暮四」のあのサルである。

春秋時代の宋にサルを飼う人がいた。朝夕四粒ずつのトチの実をサルたちに²給餌していたが、^①手元不如意^{ぐももふふい}になつて、コストカットを迫られた。そこでサルたちに「朝は三粒、夕に四粒ではどうか」と提案した。するとサルたちは激怒した。「では、朝は四粒、夕に三粒ではどうか」と提案するとサルたちは大喜びした。

このサルたちは、^B未来の自分が抱え込むことになる損失やリスクは「他人ごと」だと思っている。その点ではわが「当期利益至上主義」に^②酷似^{くもふ}している。「こんなことを続けていると、いつか大変なことになる」とわかっているながら、「大変なこと」が起きた後の未来の自分に自己同一性を感じるこゝとができない人間だけが^C「こんなこと」をだらだら続けることができる。その意味では、データをごまかしたり、仕様を変えたり、決算を^Eフンシヨクしたり、統計をごまかしたり、年金を溶かしたりしている人たちは「朝三暮四」のサルとよく似ている。

「朝三暮四」は自己同一性を未来に延長することに困難を感じる時間意識の未成熟(「今さえよければ、それでいい」)のことであるが、「自分さえよければ、他人のことはどうでもいい」というのは自己同一性の空間的な縮減のことである。

集団の成員のうちで、自分と宗教が違う、生活習慣が違う、政治的意見が違う人々を「外国人」と称して^Iハイジヨ^{ハイジヨ}することに特段の心理的^ウテイコウ^{テイコウ}を感じない人がいる。「同国人」であつても、幼児や老人や病人や障害者を「生産性がない連中」と言つて切り捨てることができる人がいる。彼らは、自分がかつて幼児であつたことを忘れ、いずれ老人になることに気づかず、高い確率で病を得、障害を負う可能性を想定していないし、自分が何かのはずみで故郷を³喪^{モウ}い、異邦をさすらう身

になることなど想像したこともない。見知らぬ土地を、飢え、⁴ 渴いて、さすらい、^③ やむにやまれず人の家の扉を叩いたときに、顔をしかめて「外国人にやる飯はないよ」と言われたときにどんな気分になるものかを想像したことがない。

自分と立場や生活のしかたや信教が違っていても、同じ集団を形成している以上、「なかま」として遇してくれて、飢えていればご飯を与えてくれ、渴いていれば水を飲ませてくれ、寝るところがなければ宿を^(エ) ティキョウすることを「当然」だと思っている人たち「ばかり」で形成されている社会で暮らしている方が、そうでない社会に暮らすよりも、「私」が生き延びられる確率が高い。噛み砕いて言えば、それだけの話である。

「倫理」というのは別段それほどやこしいものではない。「倫」の原義は「なかま、ともがら」である。だから「倫理」とは「他者とともに生きるための理法」のことである。他者とともにあるときに、どういうルールに従えばいいのか。別に難しい話ではない。「この世の人間たちがみんな^D 自分^D のような人間である」と自己利益が増大するかどうか」を自らに問えばよいのである。

1

、^(オ) ジュウタイしている高速道路で走行禁止の路肩を走るドライバーは他のドライバーたちが^④ 遵法的にじっとジュウタイに耐えているときにのみ利益を得ることができる。全員がわれ先に路肩を走り出したら、彼の利益は失われる。

2

、彼は「自分以外のすべての人間が遵法的であり、自分だけがそうでないこと」を、つまり、「自分のようにふるまう人間が他にいない世界」を願うようになる。

これが「非倫理的」ということである。

これはある種の「⁵ 呪い」として^(カ) キノウする。だって、「わたしのような人間がこの世に存在しませんように」と熱心に祈っているわけなんだから。この「呪い」は弱い酸のようにゆっくり、でも確実に彼の生命力を殺いでゆくことになる。祈りの力を⁶ 侮つてはならない。

もう一度言うが、倫理というのは別に難しいことではない。今ここにはいない未来の自分を、あるいは過去の自分を、あるいは「そうであったかもしれない自分」を、「そうなるかもしれない自分」を「自己の変容態」として受け容れることである。^E そのようなすべての「自分たち」に向かって、

「あなた方は存在する。存在する権利がある。存在し続けることを私は願う」という^(キ) シュクフクを贈ることである。

(注) 自己同一性……「自分は何者であるのか」という問いに対する考え。「アイデンティティ」とも言われる。

問1 傍線部(ア)～(キ)のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 二重傍線部1～6の漢字のよみ方をひらがなで記しなさい。

問3 波線部①～④の語句の文中における意味として最も適当なものを、次の中から選び、記号で答えなさい。

- ① (ア 十分な用意を忘れてしまつて イ 不作であまり採れなくなつて ウ 思うように体が動かなくなつて エ 暮らし向きが苦しくなつて)
- ② (ア 残酷に思えるほど、よく似ている イ 違いが分からないほど、よく似ている ウ 正視できないほど、よく似ている エ 指摘したくないほど、よく似ている)
- ③ (ア やりたいことなので進んで イ ほかに方法もないので仕方なく ウ やつてはいけないことなので恐る恐る エ もうどうなつてもいいからと思ひ切つて)
- ④ (ア 法律に従つて イ 法律を知らないで ウ 法律を無視して エ 法律とは関係なく)

問4 傍線部a「朝三暮四」という故事成語の意味として適当なものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 全体的な利害を考えることで、個別の諸問題は解決していけること。
- イ 意思表示を明確に行うことにより、相手に良い知恵を出せさせること。
- ウ 相手を納得させるためには、さまざまに条件を変えて話をする事。
- エ 最初は悪い条件を出して、相手を怒らせた上で良い条件を示すこと。
- オ 目先の利益にとらわれて、結果が同じであることに気づかないこと。

問5 空欄部1と2に入る適当な接続語を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア しかし イ だから ウ しかも エ そこで オ 例えば

問6 傍線A「時間意識の縮減」とは、どういうことか。解答欄(「」に合うように、本文中より二十二字で抜き出しなさい。

問7 傍線Bとあるが、「このサルたち」が「抱え込むことになる損失やリスク」とは、具体的にはどのようなことか答えなさい。

問8 傍線C「こんなこと」とは、どんなことか、本文中の語句を用いて答えなさい。

問9 傍線D「自分のような人間」とは、次の段落にある高速道路での走行の例においては、どのよ

うな人間のことが、次の内から最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 交通ルールを守って長い時間ジュウタイに耐えているドライバー。
イ 急いでいるときは皆が路肩を走ればよいと考えているドライバー。
ウ 自分だけ路肩を走行することはよくないと考えているドライバー。
エ 路肩を走行する自動車一台もないことを願っているドライバー。
オ 自分だけが路肩を走行してもかまわないと考えているドライバー。

問10 傍線E「そのようなすべての『自分たち』」とは、具体的にはどのような人たちか、二種類あるが、本文中の語句を用いて、それぞれ三十文字以内で答えなさい。

問11 この文章の趣旨に合致するものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 未来の損失が自分にふりかかることを想像できる人は、現在の利益を追求できる。
イ 日本人であれば、宗教や生活習慣や政治的意見はほぼ同じだから追い出されない。
ウ 困窮した見知らぬ人を救うことができない者は、その内に今度は自分が困窮する。
エ 同じ集団の成員であれば、誰でも助ける人で構成されている社会は倫理的である。
オ 利己的な人間は、他の利己的な人間からじわじわと確実に生命力を奪われていく。

【解答】

問1 ②点×7 (ア) 粉飾 (イ) 排除 (ウ) 抵抗 (エ) 提供 (オ) 渋滞

(カ) 機能 (キ) 祝福

問2 ②点×6 1 とが(らす) 2 きゅうじ 3 うしな(い) 4 かわ(いて)

5 のろ(い) 6 あなど(って)

問3 ④点×4 ① エ ② イ ③ イ ④ ア

問4 ⑤点 オ

問5 ④点×2 1 オ 2 イ

問6 ⑥点 次の内、いずれかの答えでよい。誤字・脱字、一箇所につきマイナス1点。

○未来の自分に自己同一性を感じることができない

○自己同一性を未来に延長することに困難を感じる

問7 ⑧点 文末が「……こと。」でないとマイナス1点。

○^A全体に粒が減っている(一日の粒数が減っている)ので、^B前よりお腹が満たされなくなったり栄養が足りなくなったりすること。

前半Aで4点、後半Bで4点。

Aの箇所は次のようでもマル。

○朝はいいけれども、夕方は粒数が減っているので、（波線部「いて」でもOK、以下同じ）

○全体の粒数が減っているの、

○一日の粒数が減っているの、

Bの箇所は次のようでもマル。

○だんだんと栄養不足になってくること。（「栄養不足」があれば4点）

Bの箇所、△

△2点 十分にお腹が満たされないこと。

△1点 空腹になること。

文末が「……こと。」でないとマイナス1点。

○現在（今）の自分に利益があればそれでいいとすること。（「自分に」がなくてもマル）

△で4点 今さえよければ、それでいいこと。

問9 ⑤点 オ

問10 それぞれ、文末が「……人たち。」でないとマイナス1点。

⑦点 ・ A自分と B宗教や C生活習慣や D政治的意見が E違う人たち。

（減点法でAがないとマイナス1点。B↖Eがない場合、それぞれマイナス2点）

⑦点 ・ A幼児や B老人や C病人や D障害者など E（社会的に）弱い立場の人たち。
（減点法で、A↖Eがない場合、それぞれマイナス2点）

問11 ⑥点 エ

[illegible]